



新規講座

NOMA 行政管理講座（福岡）開催のご案内

市町村評価担当者必須  
**ハウスメーカー（軽量鉄骨造）建物の評価**  
～見積書、図面から拾い出して評価計算～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会の事業活動には、平素より格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

課税標準の基礎である価格は適正な時価であるとされており、固定資産評価基準によって納税者に税負担を求める基礎となる評価額を決定するものであり、適正、公平な評価計算しなければなりません。

年々進歩・発展する建築技術や建築設備などにより、新しい様式の家屋が建築され続けています。近年では、プレハブ方式の建物が発注者のニーズに合わせた個別対応型になるなど、在来構法の建物のプレハブ化が進んでいることをふまえ、固定資産評価基準において「住宅、アパート用工場量産組立式（プレハブ方式）構造建物に係る再建築費評点基準表（準則）」であったものが、平成18基準年度から必要な評点項目を追加し本則評価とされました。令和3基準年度は評価替えです。「審査申出」に備えるためにも、本講座は、軽量鉄骨系プレハブ住宅の評価方法を体系的に理解し、大手ハウスメーカーの住宅を設計図書・調査概況事項等により評価計算をします。

時節柄公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者多数のご参加をお勧め申し上げます。

敬 具

記

日 時：2020年5月28日（木）13：00～17：00  
5月29日（金） 9：30～16：30

会 場：福岡商工会議所 B1-C 会議室  
福岡市博多区博多駅前2-9-28

講 師：小川正己税理士事務所 税理士 小川正己氏

参加料（負担金）	参加料	消費税（10%）	合計
本会会員（1名）	29,000円	2,900円	31,900円
一般（1名）	32,000円	3,200円	35,200円

申込方法：裏面申込書に必要事項をご記入のうえ、下記へお申込み下さい。  
折返し参加券・請求書・振込用紙を連絡担当者宛にお届けいたします。  
・受付は参加券送付にて確認いたします。未着の場合は、3日前までに電話にてご確認下さい。  
・参加料（負担金）は、銀行振込にて当日までにお納め下さい。  
・参加料（負担金）払込手続がやむを得ず当日より遅れる場合は、払込方法、予定日をご連絡下さい。  
・ファクシミリでのお申込みも受け付けます。  
・お納めいただいた参加料（負担金）は、原則として返却いたしかねますので、参加申込の方がご都合の悪い場合は代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。  
・天候悪化および参加人数が少人数の場合、中止または延期させていただきますことでもありますのでご了承下さい。

キャンセル：開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合でも、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。

お申込み  
お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 九州本部 企画研修グループ 行政管理講座担当

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-6-16 西鉄博多駅前ビル7F  
TEL：092（431）3365 FAX：092（431）3367  
URL：http://www.noma.or.jp

会場案内図



- ・JR博多駅 博多口より徒歩10分
- ・地下鉄祇園駅 5番出口より徒歩5分
- ・駐車場は立体有料駐車場がございます。

ご注意  
・銀行振込の場合、領収書の発行は省略し「銀行振込金受領書」を領収書に代えさせていただきます。  
・振込手数料は貴庁にてご負担願います。  
・お振込みは必ず申込役所名・団体名でお願いします。

# ◆プログラム◆

## I ハウスメーカー（軽量鉄骨造）建物の評価

### 第1 軽量鉄骨造建物

- 1 軸組方式
- 2 箱型方式

### 第2 再建築費評点基準表

- 1 再建築費評点基準表（準則）
  - 2 再建築費評点基準表（本則）
- (1) 本則評価になってからの経過  
(2) 構造と標準評点数

### 第3 部分別の解説

- 1 主体構造部
- 2 基礎工事
- 3 外周壁骨組
- 4 間仕切骨組
- 5 外部仕上
- 6 内部仕上
- 7 床仕上
- 8 天井仕上
- 9 屋根仕上
- 10 建 具
- 11 建築設備
- 12 仮設工事
- 13 その他工事

### 第4 審査申出について

### 第5 評価計算（演習）

## II 新築住宅減額等の事例研究

- 1 新築住宅減額の階層数の数え方
- 2 新築住宅減額の適用期間

- 3 新築住宅減額の適用における共用部分の按分
- 4 共有附属家の新築住宅減額期間
- 5 附属家の新築住宅減額について
- 6 新築住宅減額の適用における二世帯住宅の判断は
- 7 旧家屋に接続して建築した家屋について
- 8 新築住宅減額の適用中に減額要件が変更された家屋
- 9 老人ホームに係る新築住宅減額
- 10 確認申請書における準耐火建築物について

### 講師紹介

**小 川 正 己 氏**

2005年 3月 東京都を退職  
同 年 7月 小川正己税理士事務所を開設

### 持参する物

- ① 電卓
- ② H30単位当り標準評点数の積算基礎  
(固定資産税務研究会編・(一財)地方財務協会刊)
- ③ H30固定資産(家屋)評価基準・再建築費評点基準表  
(固定資産税務研究会編・(一財)地方財務協会刊)
- ④ 三角スケール

Y-290299-3

-----キ---リ---ト---リ---線-----

FAX 092-431-3367

一 NOMA 行政管理講座(福岡)開催一

「ハウスメーカー（軽量鉄骨造）建物の評価」参加申込書

60014505		* 団体コード		* 登録番号	
ふりがな	TEL ( )	FAX ( )		E-mail	
役 所 名	<ご記入下さい。> (2020. 5/28~29) <input type="checkbox"/> 会 員 31,900円(税込) × _____ 名 <input type="checkbox"/> 一 般 35,200円(税込) × _____ 名				
団 体 名					
所 在 地	〒				
ふりがな	所属・役職			担当経験年数	
参加者氏名				年 月	
ふりがな	所属・役職			担当経験年数	
参加者氏名				年 月	
連絡担当者	所属・役職			請 求 書	要・不要

(注) 太ワクの中をご記入下さい。※印は当協会記入欄です。(経験年数は現在の部課での年数をご記入下さい。)

・循環型社会構築を目指して一本案内状はリサイクル紙を使用しております。

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。 —— □不要